短期戦略プラン

作成例

競技団体名

作成　年　月　日

＜Ａ：普及や組織の体制を充実させる段階＞

＜Ｂ：さらに競技力を高める　　　　段階＞

記載責任者：

１）２０２０年の「ねらう姿」

※可能な範囲で数値目標を記載してください。

|  |
| --- |
| 【強化】  ・国体四国ブロック予選開催全種別（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）突破並びに、本国体全種別ベスト○以上入賞。各種年齢層における大会（四国大会以上の規模の大会）での上位入賞し続けるレベルを目指す。  **２０２０年目標**：少年男子  　　　　　　　　少年女子　四国ブロック予選突破並びに国体ベスト○以上入賞  　　　　　　　　成年女子  　　　　　　　　成年男子　国体ベスト○以上入賞  【普及】  ・競技人口が年々減少傾向にある為、競技人口の増加を目指す。２０２０年は通過点であるが、まず２０２０年に少年男子・少年女子の選手対象（高校生）となる年代（現中学生）以下の競技人口増加を目指す。また、継続して競技を続けてもらうことにより、その後の成年男子・成年女子の年齢になった時の競技人口の増加にも繋がる。    **２０２０年目標**　高校生○名（現在約○名）  　　　　　　　　中学生○名（現在約○名）  【指導者育成・強化】  ・各年齢層における指導者の指導力の向上及び競技技術の向上のための講習会の開催。継続して行うことにより若い世代が指導者年代になった時の指導力の向上にもつながる。 |

２）必要な具体的取組（「ねらう姿」を実現するために必要な具体的で実施可能な取組）

※競技団体の現状や特徴にあわせて効果的で実施可能な具体的取組を、①競技の普及、②選手強化、③指導者育成の３つの領域を意識して３つ以上記載してください。

※また、それぞれの取組についての開催日や参加予定者数、ターゲットとする対象者などを明確にした数値目標を記載してください。

※「Ｂ：さらに競技力を高める段階」の場合は、各種の全国大会や世界大会等で活躍することが期待されているアスリートの2020年までの簡易なロードマップなども必要な具体的取組とともに、可能な範囲で記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 具体的取組 | 概算要求額（千円） | 内訳  （オプション等） |
| ② | **【選手強化】**  Ⅰ．国体選手（候補含む）県外強化遠征等の実施  *対象：全種別選手・候補選手*  *開催日：*  *少年男女…○月兵庫、○月京都*  *※男女合同で強化遠征を実施*  *・選手○名（男子○名、女子○名）*  *・スタッフ○名（男子○名、女子○名）*  *・2泊3日*  *※○月の兵庫及び○月の京都には、インターハイの*  *の常連校が多数集まり、試合回数を多く重ねること*  *で、試合に対する感覚を強化することが出来る。*  **具体的取組には、いつ・どこで・何名が・どういう目的で参加するのかを記載してください。**  *成年男子…○月岐阜、○月京都、○月広島、*  *○月大阪*  *・選手5名（候補選手含む）*  *・スタッフ2名*  *・岐阜・京都2泊3日、広島1泊2日、大阪3泊4日*  *※成年男子に関しては全都道府県出場が出来る。*  *四国近辺への遠征回数を重ねることが時間的に*  *効率的であり、試合回数を多く重ねることが出*  *来、試合に対する感覚を強化することが出来る。*  *四国近辺でも特に京都、広島は複数の都道府県*  *が集まる為、質の高い強化を行うことが出来る。複数の選手と試合回数を重ねることで、より一層の試合感覚の強化につながる。*  *大阪については、全高知チームに於いてトップコーチ、アシスタントコーチを依頼している指導者のつながりで大阪府警に合宿形式で強化遠征を行う。*  Ⅱ．成年女子選手の県外遠征の実施  *成年女子…○月山口、○月広島*  *・選手○名（候補選手含む）*  *・スタッフ○名*  *・2泊3日*  *※全国より国体チームがブロック予選を控え、*  *本番さながらのレベルの高い練習試合が行わ*  *れる為。*  *・○月強化合宿の実施（2泊3日、高知県開催）*  *（選手○名、監督○名）*  Ⅲ．県外よりトップクラスの指導者を招聘しての講習会、強化練習会の開催  *対象：少年男女及び小中学生選抜選手*  *開催日：○月末～○月予定（2回予定）*  *※全国トップレベルの指導者に講習をしていただくことで、県全体のレベルアップを図る。また次年度以降の候補選手のレベルアップにもつなげることが出来る。また、この際に、小学生・中学生の選抜選手を召集し今後の発展にも役立てる。*  Ⅳ．全高知チームに於いて、トップコーチ、アシスタントコーチを招聘し、複数年にわたる継続的な講習会（強化・指導法等）の開催  *対象：全高知チーム指定選手中心*  *開催日：5月より毎月1回実施（H30.5～H31.3：11回）*  *※全国トップクラスのトップコーチ、アシスタン*  *トコーチに指導・講習会をしていただくことで県*  *全体のレベルアップを図る。数年にわたり開催し*  *長期計画的に開催する。そうすることで特定の年*  *齢層のみでなく広い年齢層の強化につながって*  *くる。*      Ⅳ．小学生の合同練習会及びトレーニング講習会を開催する。  *対象：小学１年生から６年生*  *開催日：○月（1回）*  *※小学生の競技者を対象に合同練習会を行うことにより交流を深める。また、コーディネーショントレーニングの講習会を行い、多様な動きができるようにする。*  Ⅴ．県外より全国の優秀チームを招聘しての強化練習試合および強化練習  *対象：少年男女選手・候補選手*  *開催日：○月*  *※全国における優秀チームと練習や練習試合を*  *行うことで技術を吸収し身につける。選手のスキ*  *ルアップにつながる。また次年度以降の候補選手*  *にとっても身近に全国レベルを感じれることは、*  *今後の強化に活かせることである。*  Ⅵ．春野スポーツ医科学センターの活用（４月、  ７月、１０月、１月に実施）  *※スポーツ医科学センターを活用し、専門体力測定*  *やトレーニングを実施することで、自分自身の体の*  *特徴を知り、その後のトレーニングいかす。また、３*  *ヶ月に１度、測定することでトレーニングの効果等*  *を確認する。* | Ⅰについて  少年男子・少年女子  宿泊代  兵庫、京都ともに1種別あたり  ○千円×○名×2泊＝○○千円  交通費（バス）  少年女子と合わせて（バス借り上げ）  兵庫：○千円  京都：○千円  **概算要求額はの欄には、宿泊費と交通費（交通手段）を記載してください。**  ◆少年男女県外遠征  計  **○○○千円**  成年男子  岐阜  宿泊費  ○千円×○名×○泊＝○○千円  交通費  （航空機等）  ○○千円  京都  宿泊費  ○千円×○名×○泊＝○○千円  交通費  （航空機等）  ○○千円  広島  宿泊費  ○千円×○名×○泊＝○○千円  交通費（自家用車3台）  高速代・ガソリン代  ○千円  大阪  宿泊費  ○千円×○名×○泊＝○○千円  交通費  （航空機等）  ○○千円  計  **○○○千円**  成年女子  強化遠征宿泊代  山口、広島ともに  ○千円×○名×2泊＝○○千円  交通費  （自家用車○台）  高速代・ガソリン代  山口：○千円  広島：○千円  強化合宿  宿泊代  ○千円×○名×○名＝○○千円  ◆成年女子  計  **○○○千円**  Ⅲについて  少年男女一般強化費より  1回あたり○○千円×２回  計  **計○○千円**  Ⅳについて  会場費・謝礼・交通費・宿泊費等  1回あたり  会場費  ○千円  トップコーチ、  アシスタントコーチ  1人当たり  謝礼  ○○千円  交通費（JR利用として）  ・宿泊費  ○○千円  **1回開催につき**  **○○○千円**  11回実施の為  **計　○○○○千円**  **（全高知チーム事業）**  Ⅳについて  会場費  ○千円  謝礼（県内○名）  ○千円×○名＝  ○○千円  **計○○千円**  Ⅴについて  高校生招聘事業  **計○○○千円**  Ⅵ．について  利用料  **○千円×○名×４回**  **Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ**  **合計　○○○○千円** | 一般強化  女性強化  アドバイザー招聘  全高知チーム  ジュニア  高校生招聘  一般強化 |
| ① | **【競技の普及】**  Ⅰ．○○競技体験の場を設け、○○競技に触れることで○○を競技として選択する機会を作る。  *対象：小学６年生まで　開催日：○月（1回）*  *※HP等の広報媒体を利用し開催の告知を行い、参加者を集める。○○競技の良さを体験してもらい競技人口の増加を目指す。* | Ⅰについて  会場費  ○千円  **合計○千円** | ジュニア |
| ③ | **【指導者育成】**  Ⅰ．全高知チームに於いて、トップコーチ、アシスタントコーチを招聘し、複数年にわたる継続的な講習会（強化・指導法等）の開催  *対象：全高知チーム指定選手所属団体指導者等*  *開催日：5月より毎月1回実施（H30.5～H31.3：11回）*  *※全国トップクラスのトップコーチ、アシスタン*  *トコーチに指導・講習会をしていただくことで県*  *全体のレベルアップを図る。数年にわたり開催し*  *長期計画的に開催する。そうすることで特定の年*  *齢層のみでなく広い年齢層の強化につながって*  *くる。選手の競技力向上とともに選手兼指導者が*  *多く、また、選手が指導する機会が多いため、選*  *手の技術が上がれば指導できる技術も向上する*  *と考えられる為。*  Ⅱ．高知ingアカデミーへの2名以上の派遣  Ⅲ．国体監督資格取得の為の講習会への派遣（２名）  *中長期的に見て社会体育指導員や日本スポーツ協会公認スポーツ指導員取得者の人数の増加を目指す。*  **国体監督資格取得の為の講習会への派遣にかかる旅費（宿泊費・交通費）を**  **○○千円×２名分を指導者育成費の対象とします。** | Ⅰについて  選手強化  １－Ⅲで挙げた内容に含め行っていく  **高知ingアカデミーへの派遣については、**  **補助金の対象外とします。**  宿泊費  ○千円×２名×○泊＝○○千円  交通費  （航空機等）  ○○千円×２名  計  **○○○千円** | 指導者育成 |

※「区分」には、①競技の普及、②選手強化、③指導者育成の３つの領域から、具体的な取組が適していると考えられるものを選んで記入してください。

※「内訳」には、一般強化及びオプション配分（ジュニア、女性、高校生招聘、アドバイザー招聘、指導者育成など）を記載してください。